

建築企画小委員会の歩み

建築企画小委員会は、日本建築学会建築経済委員会内に 1981 年に設置され、それ以来 30 余年に渡って研究者と実務家の協働により、建築企画に関するさまざまな研究活動、出版やシンポジウムの開催などの情報発信活動を継続的に行ってきた。このような息の長い研究および実践活動の経過のなかで、建築企画の重要性の認識が次第に深まり、建築社会に位置づけが与えられてきている。とりわけ近年、プロジェクト企画の分野で実務化が進み、研究や技術開発が盛んになりつつあるとともに、社会的企画の分野においても、建築活動をめぐる社会的環境の変容に伴って活躍の舞台を拓げてきた。

建築企画小委員会では、活動の節目ごとに成果を整理し公開しており、これまでに少なくとも 4 冊の一般書籍を編集出版してきた。これらは大きな反響を呼び、その中の 2 冊はアジア諸国で翻訳出版されて強い関心を集めてきた。詳しくは同 HP 内「建築企画小委員会による出版書籍」を参照されたい。

建築企画小委員会歴代主査

巽 和夫（京都大学名誉教授・故人）

柏原士郎（大阪大学名誉教授）

高田光雄（京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻 教授）

田中直人（島根大学 特任教授）

阪田弘一（京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科 准教授）

木多彩子（摂南大学理工学部建築学科 教授）

[所属は 2013 年 11 月現在]